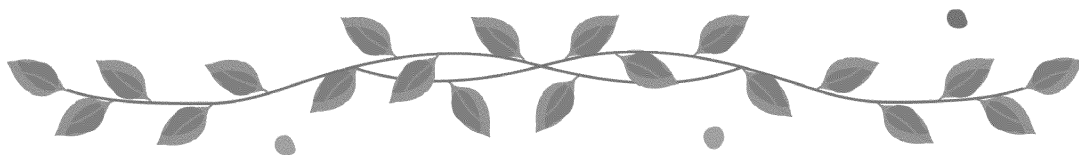


## **第1章 県内高校生の意識調査の結果と考察**





## I. 調査の概要

調査目的：次代を担う高校生について、結婚・子育て・仕事等についての意識等を把握するため、アンケートにより調査を実施した。

調査対象：県立高等学校10校より各校2クラス程度  
764名（男子293名、女子471名）

	男子	女子	計
1年生	154	202	356
2年生	76	173	249
3年生	63	96	159
合計	293	471	764

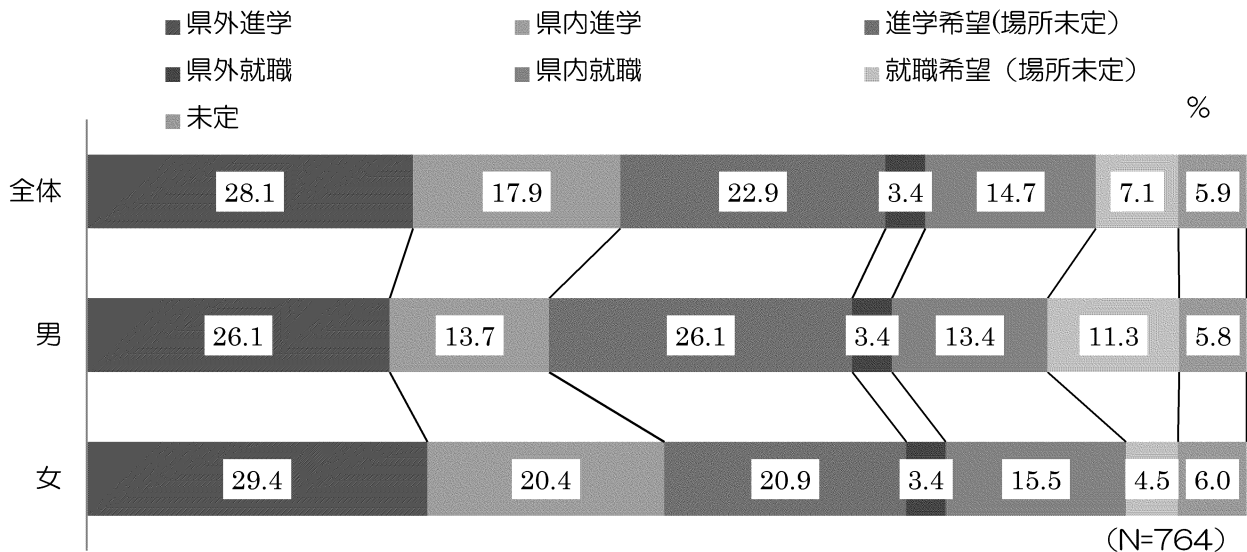


調査方法：紙面によるアンケート調査

調査実施時期：平成27年7～8月

## II. 調査結果及び考察

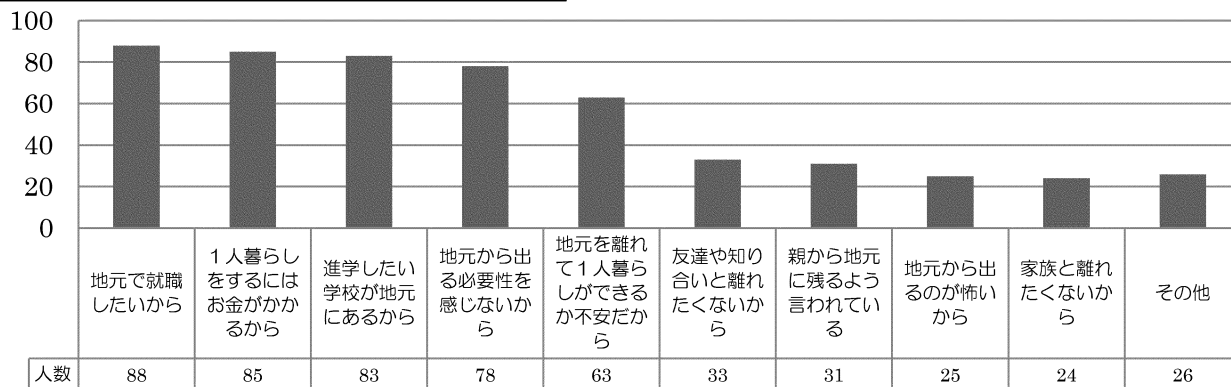
### 1 卒業後の進路



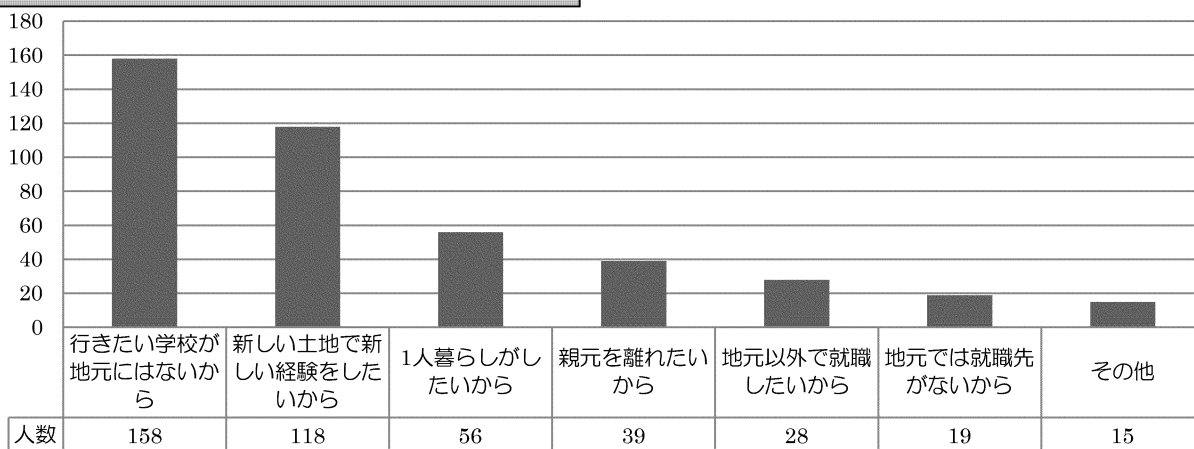
#### 【卒業後の進路】

進学希望が68.9%、就職希望が25.2%である。進路希望先が県外と答えた生徒は31.5%、県内と答えた生徒は32.6%で割合的にはほぼ同数であった。しかし、進学希望だが場所は未定と答えている生徒も多く、県内の四年制大学や専門学校等の校数を考えると、実際には県外に出て行く生徒が多くなるのではないかと考えられる。学年が進むと進学希望者は減るが、県外進学希望者の割合が増えるのが例年の傾向であり、学年が進むと就職希望者が増加し、県内就職希望者の割合が増える。毎年行われている山形県学校基本調査によると、例年5%程度が進学や就職のために県外に出ている。

## 2 地元に残る理由（複数回答）



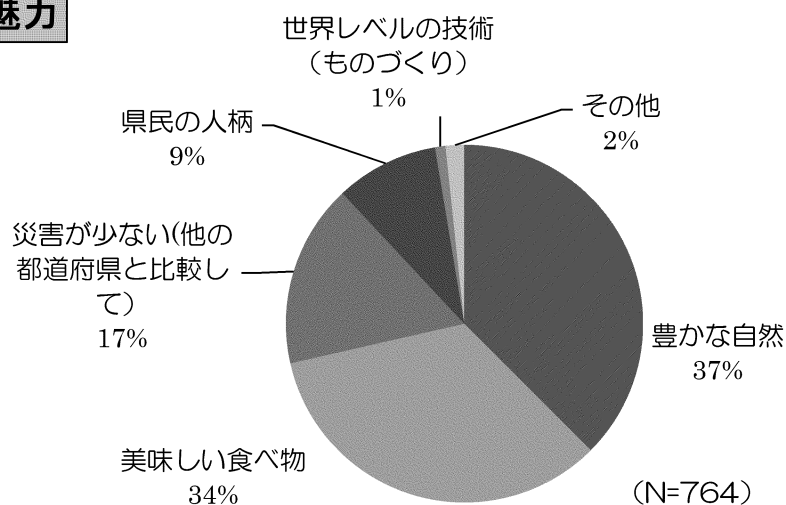
## 3 地元を出たい理由（複数回答）



### 【地元に残る理由・地元を出たい理由】

地元に残る理由としては、積極的に地元に残りたいとする地元就職志向がある反面、経済的な理由や精神的な理由をあげている生徒も多い。また、地元を出たい理由としては、経済的・精神的な自立を目指した積極的な理由が多い反面、地元に行きたい学校がないという理由も多い。

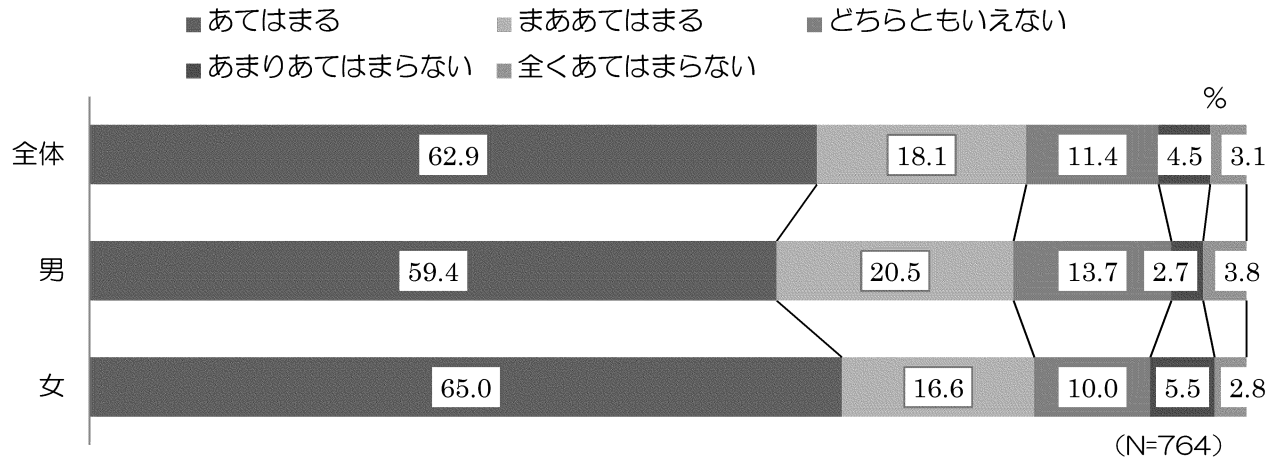
## 4 誇れる山形の魅力



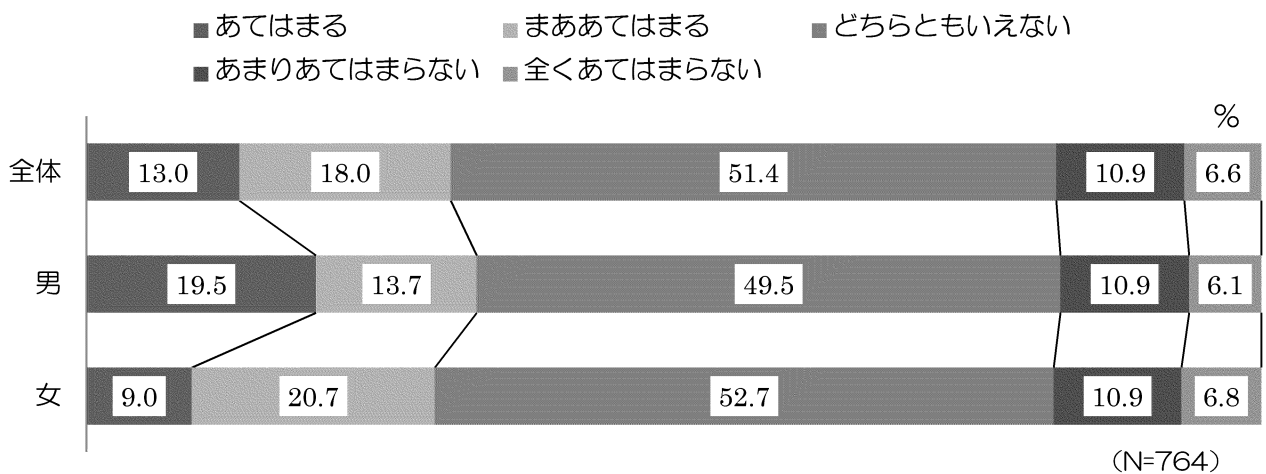
### 【誇れる山形の魅力】

地元を出たいと考えている一方で、山形の魅力として豊かな自然や美味しい食べ物、県民の人柄をあげる生徒が多く、山形は住みやすいと感じている生徒も多い。

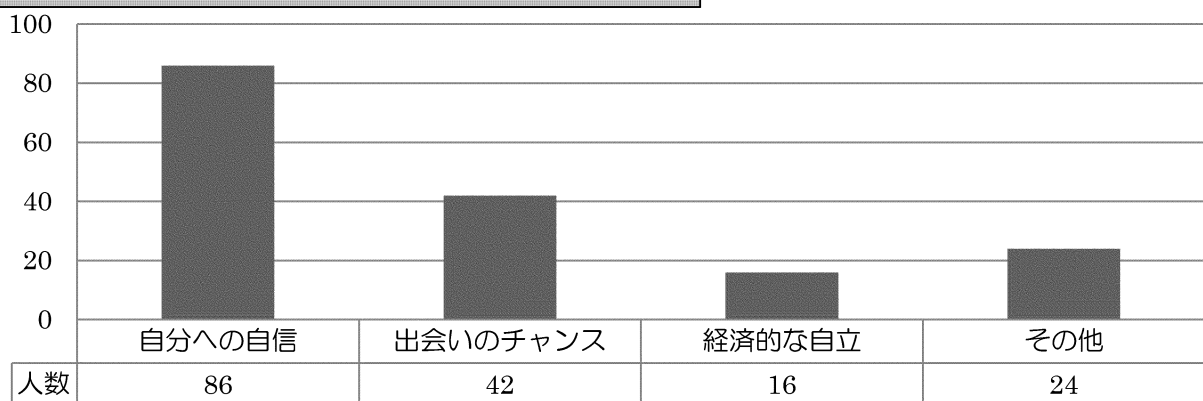
## 5 結婚したいと思うか



## 6 結婚できると思うか



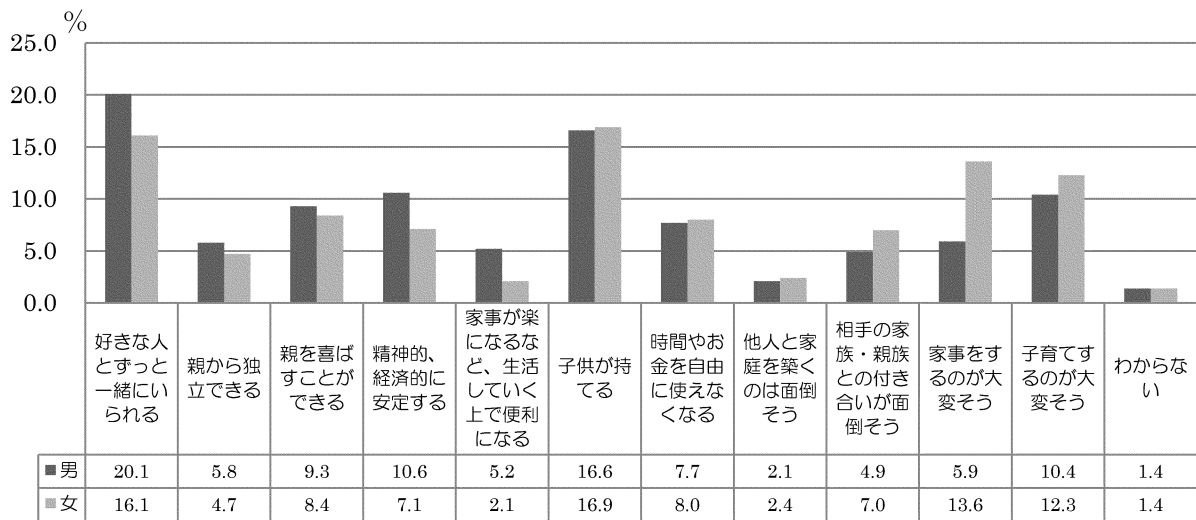
## 7 結婚できないと思う理由（複数回答）



### 【高校生の結婚観】

「結婚したいと思うか」の問いに「あてはまる」「まああてはまる」と答えた生徒は男女ともに約8割であるが、「結婚できると思うか」という問いに対し、「あてはまる」「まああてはまる」と答えた生徒は約3割であった。結婚できないと思う理由としては「自分への自信」をあげる生徒が最も多かった。自己肯定感が低く、自分に自信が持てない生徒が多いことがうかがえる。株式会社リクルートマーケティングパートナーズでおこなった「高校生のライフデザイン～高校生価値意識調査 2014～」においても同様の結果が出ており、将来への不安がうかがえる。

## 8 結婚のイメージ（複数回答（%））

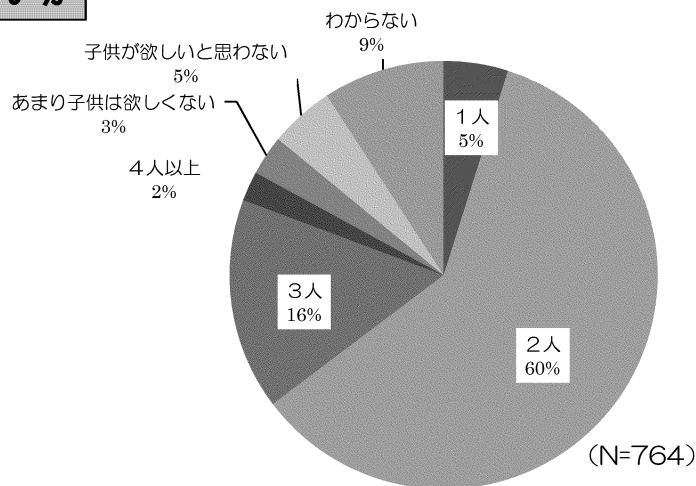


### 【高校生の結婚に対するイメージ】

「好きな人とずっと一緒にいられる」「親から独立できる」「親を喜ばすことができる」「精神的・経済的に安定する」「家事が楽になるなど、生活していく上で便利になる」「子供が持てる」など、結婚に対してプラスのイメージを持っている割合は男子の方が高い傾向がみられた。反対に「相手の家族・親族との付き合いが面倒そう」「家事をするのが大変そう」「子育てをするのが大変そう」といったマイナスのイメージを持っている割合は女子の方が高い傾向がみられた。女子の方が「相手の家族・親族との付き合い」「家事」「育児」など、具体的かつ現実的なイメージを持っているようである。家庭内における性別役割に対する意識の差がみてとれる。

また、「子供が持てる」と答えている生徒の割合は男女ともに高いことが分かる。

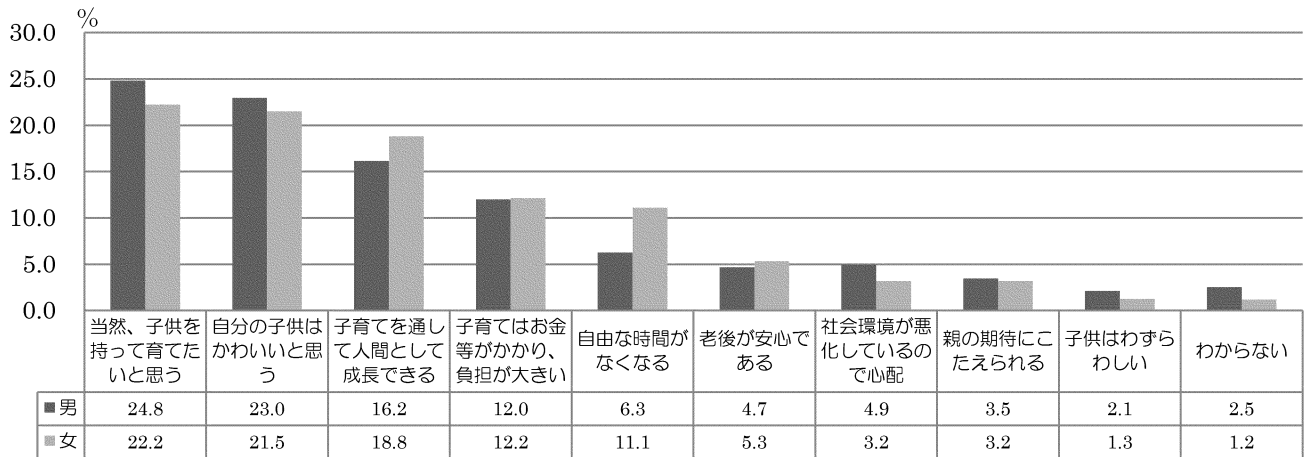
## 9 将来子供を持ちたいか



### 【将来欲しい子供の人数】

結婚から、出産・子育てをイメージしている生徒が多い。結婚したいと考えている本県の高校生は81.0%、子供を1人以上持ちたいと考えている生徒は83%であった。欲しい子供の人数は「2人」(60%)「3人」(16%)の順であった。前述の「高校生価値意識調査2014」によると、欲しい子供の人数は「2人」(39.7%)「3人」(10.2%)であり、子供を1人以上持ちたいと考えている高校生は60.0%であり、全国調査より多かった。

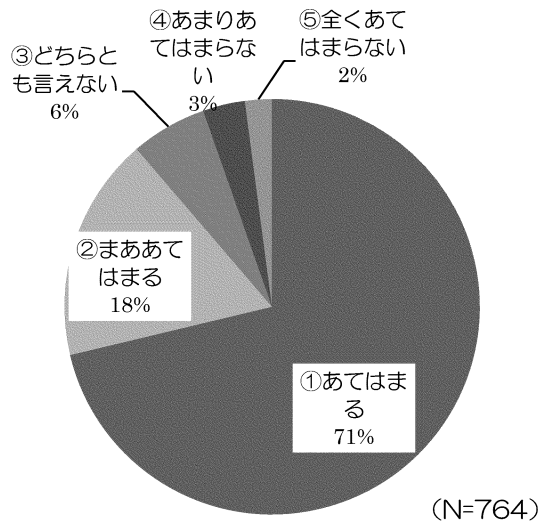
## 10 子供を持つことのイメージ（複数回答（%））



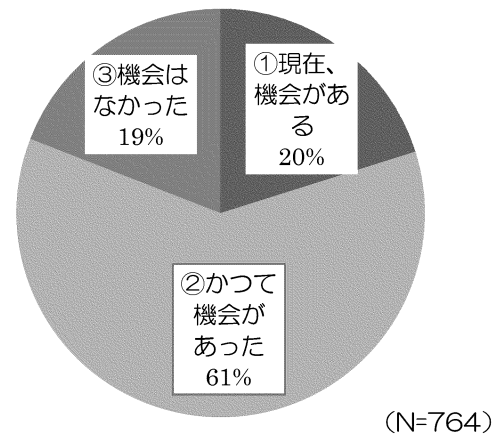
### 【子供を持つことのイメージ】

「当然、子供を持って育てたいと思う」「自分の子供はかわいいと思う」「子育てを通して人間として成長できる」といったプラスのイメージを持っている生徒が多い。ただし、「子育てはお金等がかかり、負担が大きい」「自由な時間がなくなる」など、マイナスのイメージも多くなっている。子供を持ちたいと思う反面、負担感に対する不安もみてとれる。

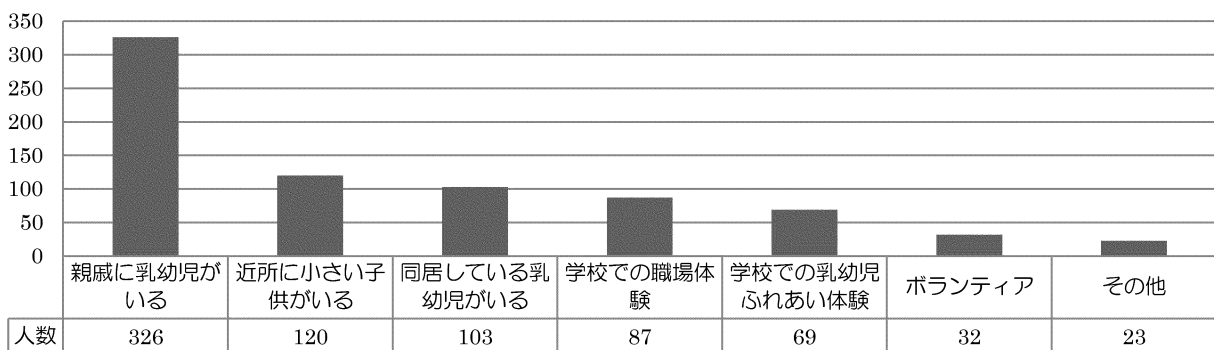
## 11 乳幼児はかわいいと思うか



## 12 乳幼児と接する機会はあるか



## 13 乳幼児と接する機会とはどのような機会か（複数回答）



**【乳幼児はかわいいと思うか、乳幼児と接する機会があるか、またそれはどのような機会か】**

乳幼児はかわいいと思うかについては、「あてはまる」「まああてはまる」を合わせると9割近い生徒がかわいいと思っていることが分かる。

乳幼児と接する機会が「現在ある」「かつてあった」と答えた生徒が81%である。接する機会をみても、「親戚に乳幼児がいる」「近所に小さい子供がいる」「同居している乳幼児がいる」など、少子化が進んでいるとはいえ、身近に乳幼児がいる生徒が多いことが分かる。しかし、2割弱の生徒は「機会はなかった」と答えている。中学校における、幼児と触れ合う活動や、幼稚園・保育所等における職場体験、高等学校におけるインターンシップやボランティア活動など、学校での授業や行事が乳幼児との触れ合う機会の一つとして位置付けられている。今後尚一層、その重要性は高まってくるであろう。

◆乳幼児と接する機会はあるか×乳幼児はかわいいと思うかのクロス集計（上段:人数、下段:%）

乳幼児と接する機会 はありますか	総計	かわいいと思うか				
		あてはまる	まああてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
現在機会がある	153	122	17	7	4	3
	100.0	79.7	11.1	4.6	2.6	2.0
かつて機会があった	462	344	76	20	16	6
	100.0	74.5	16.5	4.3	3.5	1.3
機会はなかった	146	77	39	18	5	7
	100.0	52.7	26.7	12.3	3.4	4.8
総計	761	543	132	45	25	16
	100.0	71.4	17.3	5.9	3.3	2.1

◆乳幼児はかわいいと思うか×将来、子供を持ちたいかのクロス集計（上段:人数、下段:%）

乳幼児はかわいい と思うか	総計	将来、子供を持ちたいと思いますか						
		1人	2人	3人	4人以上	あまり子供は欲しくない	子供が欲しいと思わない	わからない
あてはまる	541	23	352	101	16	11	5	33
	100.0	4.3	65.1	18.7	3.0	2.0	0.9	6.1
まああてはまる	133	8	80	13	0	5	7	20
	100.0	6.0	60.2	9.8	0.0	3.8	5.3	15.0
どちらとも言えない	45	1	18	4	0	5	6	11
	100.0	2.2	40.0	8.9	0.0	11.1	13.3	24.4
あまりあてはまらない	25	3	6	2	1	2	8	3
	100.0	12.0	24.0	8.0	4.0	8.0	32.0	12.0
まったくあてはまらない	16	1	0	1	0	0	11	3
	100.0	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	68.8	18.8
総計	760	36	456	121	17	23	37	70
	100.0	4.7	60.0	15.9	2.2	3.0	4.9	9.2

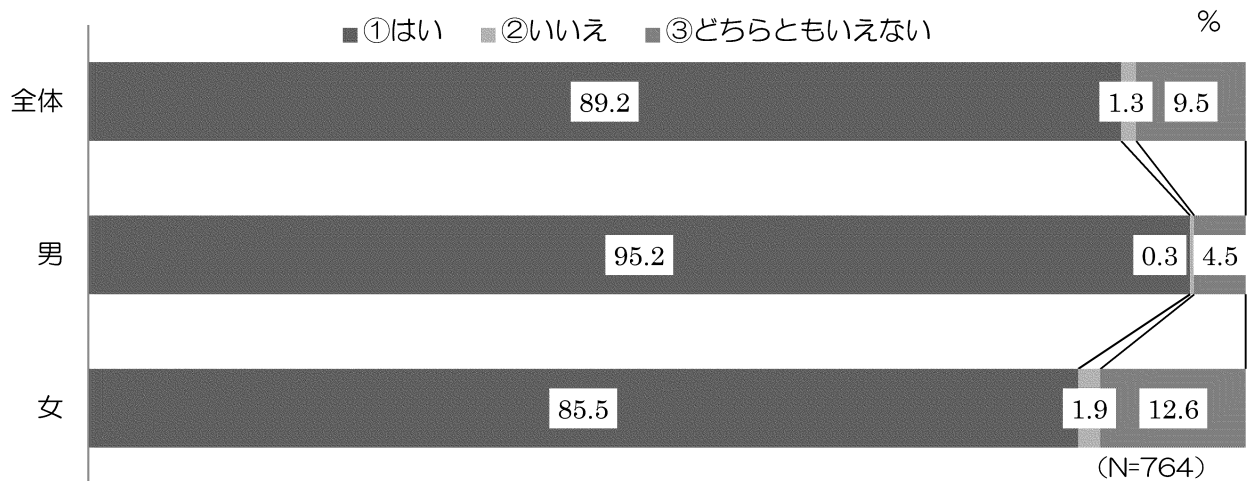
**【乳幼児と接する機会の有無と乳幼児はかわいいと思うかのクロス集計】**

**【乳幼児はかわいいと思うかと将来子供を持ちたいと思うかのクロス集計】**

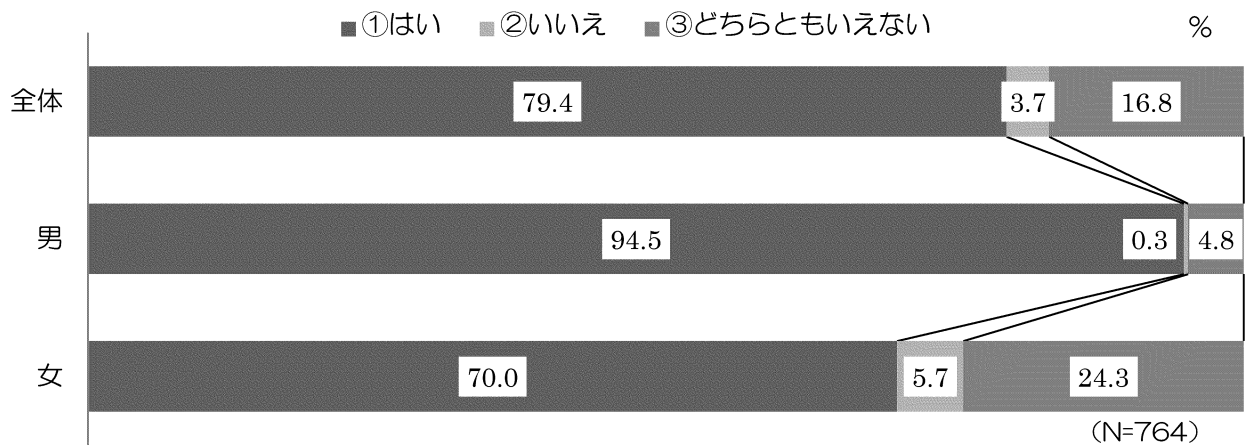
乳幼児と接する機会が「現在ある」「かつてあった」と答えた生徒の方が乳幼児をかわいいと思う傾向にある。また、「乳幼児はかわいいと思うか」という問いに対し、「あてはまる」「まああてはまる」と答えた生徒の方が、将来子供を1人以上持ちたいと思う傾向にある。



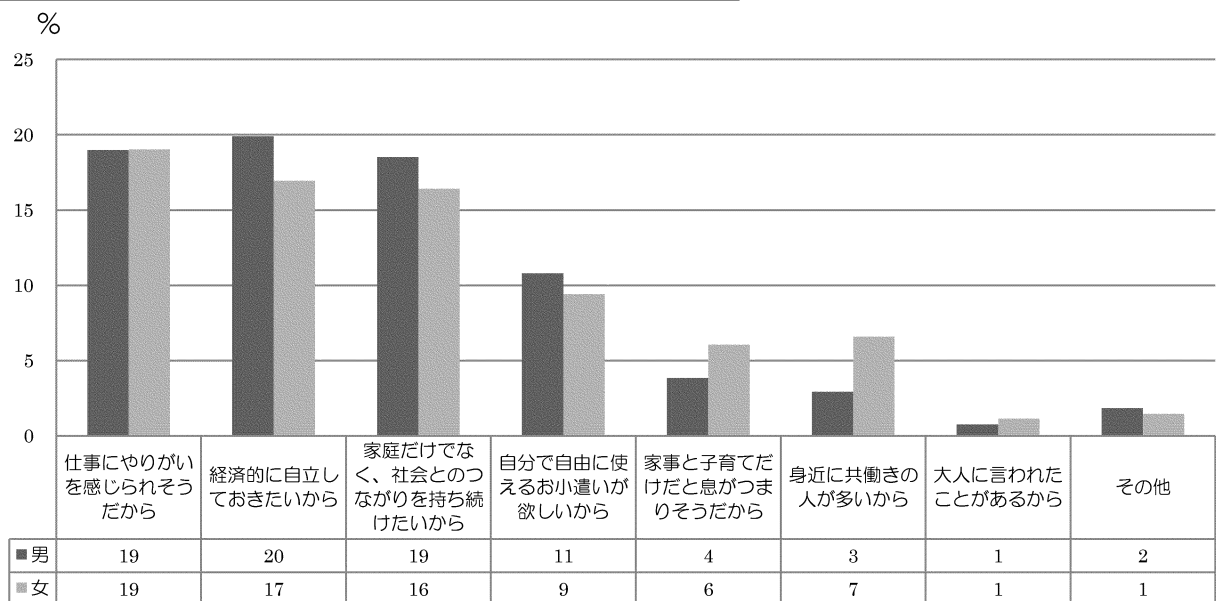
### 1 4 結婚後も働きたいか



### 1 5 子供が誕生した後も働きたいか



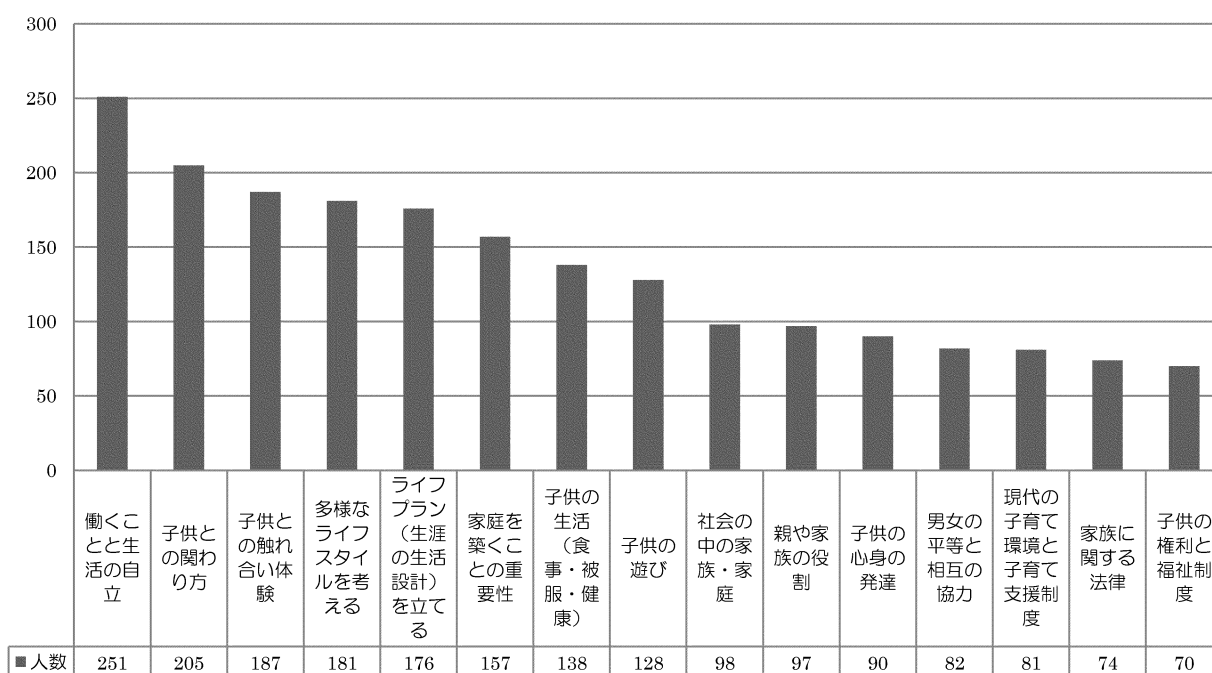
### 1 6 働きたい理由（複数回答（%））



### 【高校生のライフスタイルと仕事に対する考え方】

「結婚後も働き続けたいか」「子供が誕生した後も働き続けたいか」という問いに対し「はい」と答えた生徒は、男子は 95.2%→94.5%とほとんど変わらないのに対し、女子は 85.5%→70.0%と大幅に減少し、「どちらともいえない」という回答も増えている。理由としては、子供を持ちながら働くことのイメージがわからない、働き続けられるか不安だ、等が考えられるが、男子との差があることから子育ては母親がすべきと思っているとも考えられる。しかしながら、子供が誕生した後も働き続けたいと考えている女子も 7 割以上おり、今後尚一層子育て支援の充実が求められる。働き続けたい理由としては、経済的な面をあげた生徒が最も多く、次にやりがいや社会とのつながりなどがあげられる。

### 17 家庭科の学習内容（「人の一生と家族・家庭」、「子どもの発達と保育・福祉」「生涯の生活設計」）の中で興味があるもの（複数回答）



### 【家庭科の学習内容（「人の一生と家族・家庭」、「子どもの発達と保育・福祉」「生涯の生活設計」）の中で興味があるもの】

「働くことと生活の自立」「多様なライフスタイルを考える」「ライフプランを立てる」といった自分の将来に関わる内容に興味を持つ生徒が多いことが分かる。また「子供との関わり方」や「子供との触れ合い体験」「子供の生活」といった乳幼児に関わる学習にも興味を持っている。

「社会の中の家族・家庭」や「親や家族の役割」については、高校生にとってイメージしにくい内容のためか、関心が低いようである。しかし、社会や親の役割等については、社会の一員として自立していくためにも理解を深めておく必要があり、今後も教科の中で指導を工夫しながら実践していかなければならない。

結婚・子育て・仕事等についての意識調査  
以下の質問に答えてください。

0 あなたのことに、記入してください。  
学 科 ( ) 科 学年・年次 ( ) 年 性別 ( )

※以下の質問は質問項目の右にある各回答欄に記入してください。

1 高校卒業後の進路について、あてはまるものを番号で記入してください。

- ① 就職・県内 ② 就職・県外 ③ 就職(場所は未定)
- ④ 進学・県内 ⑤ 進学・県外 ⑥ 進学(場所は未定)
- ⑦ 未定

1
---

2 1で①または④を選んだ人に質問します。地元に残る理由は何のようなことですか。あてはまるものをすべて番号で記入してください。

- ① 地元から出る必要性を感じないから
- ② 家族と離れたくないから
- ③ 友達や知り合いと離れたくないから
- ④ 地元で就職したいから
- ⑤ 進学したい学校が地元にあるから
- ⑥ 地元から出るのが怖いから
- ⑦ 親から地元に残るよう言われているから
- ⑧ 1人暮らしをするにはお金がかかるから
- ⑨ 地元を離れて1人暮らしができるか不安だから
- ⑩ その他

2
---

3 1で②または⑤を選んだ人に質問します。地元を出たいと思う理由は何のよ  
うなことですか。あてはまるものをすべて番号で記入してください。

- ① 新しい土地で新しい経験をしたいから
- ② 親元を離れたいから
- ③ 地元では就職先がないから
- ④ 地元以外で就職したいから
- ⑤ 行きたい学校が地元にはないから
- ⑥ 1人暮らしがしたいから
- ⑦ その他

3
---

4 他の都道府県に誇れる山形の魅力はどんなことですか。最もあてはまるもの  
を1つ選び、番号で記入してください。

- ① 豊かな自然
- ② 美味しい食べ物
- ③ 世界レベルの技術(ものづくり)
- ④ 県民の人柄
- ⑤ 災害が少ない(他の都道府県と比較して)
- ⑥ その他

4	その他
---	-----

※質問項目の右にある各回答欄に記入してください。

5 将来、結婚したいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号で記入し  
てください。

- ① あてはまる ② まああてはまる ③ どちらとも言えない
- ④ あまりあてはまらない ⑤ 全くあてはまらない

5
---

6 将来、結婚できると思えますか。あてはまるものを1つ選び、番号で記入し  
てください。

- ① あてはまる ② まああてはまる ③ どちらとも言えない
- ④ あまりあてはまらない ⑤ 全くあてはまらない

6
---

7 6で④⑤を選んだ人に質問します。結婚できないと思う理由はどのようなこ  
とですか。あてはまるものをすべて番号で記入してください。④その他を選ん  
だ場合は、理由を書いてください。

- ① 経済的な自立 ② 出合いのチャンス ③ 自分への自信
- ④ その他

7	その他
---	-----

8 結婚のイメージについて、あてはまるものをすべて番号で記入してください。

- ① 好きな人とずっと一緒にいられる
- ② 親から独立できる
- ③ 親を喜ばすことができる
- ④ 精神的、経済的に安定する
- ⑤ 時間やお金を自由に使えるようになる
- ⑥ 他人と家庭を築くのは面倒そう
- ⑦ 相手の家族・親族との付き合いが面倒そう
- ⑧ 家事が楽になるなど、生活していく上で便利になる
- ⑨ 家事をするのが大変そう
- ⑩ 子供が持てる
- ⑪ 子育てするのが大変そう
- ⑫ わからない

8
---

9 将来、子供を持ちたいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号で記  
入してください。

- ① 1人
- ② 2人
- ③ 3人
- ④ 4人以上
- ⑤ あまり子供は欲しくくない
- ⑥ 子供が欲しいと思わない
- ⑦ わからない

9
---

※質問項目の右にある各回答欄に記入してください。

10 子供を持つことについて、どのようなイメージを持っていますか。あてはまるものをすべて番号で記入してください。

- ① 当然、子供を持って育てたいと思う
- ② 自分の子供はかわいいと思う
- ③ 子供はわずらわしい
- ④ 子育てを通して人間として成長できる
- ⑤ 子育てはお金等がかかり、負担が大きい
- ⑥ 自由な時間がなくなる
- ⑦ 親の期待にこたえられる
- ⑧ 老後が安心である
- ⑨ 社会環境が悪化しているので心配
- ⑩ わからない

10
----

※質問項目の右にある各回答欄に記入してください。

16 14・15で同方①と答えた人に質問します。働き続けたいと考える理由はどのようなことですか。あてはまるものをすべて番号で記入してください。

- ① 仕事にやりがいを感じられそうだから
- ② 家庭だけでなく、社会とのつながりを持ち続けたいから
- ③ 家事と子育てでだけだと息がつまりそうだから
- ④ 経済的に自立しておきたいから
- ⑤ 夫婦どちらからの収入だけでは生活することが難しくそうだから
- ⑥ 自分で自由に使えるお金遣いが欲しいから
- ⑦ 身近に共働きの人が多いから
- ⑧ 大人に言われたことがあるから
- ⑨ その他

16
----

11 乳幼児はかわいいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号で記入してください。

- ① あてはまる
- ② まああてはまる
- ③ どちらとも言いえない
- ④ あまりあてはまらない
- ⑤ 全くあてはまらない

11
----

12 乳幼児と接する機会はありますか。または、かつてありましたか？

- ① 現在、機会がある
- ② かつて機会があった
- ③ 機会はなかった

12
----

13 12で①または②と答えた人に質問します。それはどのような機会ですか。あてはまるものをすべて番号で記入してください。

- ① 同居している乳幼児がいる(弟妹、甥姪など)
- ② 親戚に乳幼児がいる
- ③ 近所に小さい子供がいる
- ④ 学校での乳幼児ふれあい体験
- ⑤ 学校での職場体験
- ⑥ ボランティア
- ⑦ その他

13
----

14 将来、結婚後も働き続けたいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号で記入してください。

- ① はい
- ② いいえ
- ③ どちらとも言いえない

14
----

15 子供が誕生した後働き続けたいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号で記入してください。

- ① はい
- ② いいえ
- ③ どちらとも言いえない

15
----

17 アへの家庭科の学習内容の中で興味があるものを3つ選び、記号で記入してください。

- ア 働くことと生活の自立
- イ 男女の平等と相互の協力
- ウ 社会の中の家族・家庭
- エ 家庭を築くことの重要性
- オ 多様なライフスタイルを考える
- カ 家族に関する法律
- キ 子供の心身の発達
- ク 子供の遊び
- ケ 子供とのかかわり方
- コ 子供の生活(食事・被服・健康)
- サ 親や家族の役割
- シ 子供とのふれあい体験
- ス 現代の子育て環境と子育て支援制度
- セ 子供の権利と福祉制度
- ソ ライフプラン(生涯の生活設計)を立てる

17
----